

2023年度

## 第36回 キッチンスペシャリスト資格試験

### 実技試験問題用紙

試験日：2023年12月3日

試験時間：13:00～15:30 (150分)

#### (試験上の注意)

1. 受験票は、受験番号記載面を外にして三つ折りにし、受験番号記載面を上にして机上（原則として通路側）に置いてください。
2. 試験開始前に問題用紙（1部）、解答用紙（1枚）、下書き用紙（1枚）があることを確かめ、不足があれば速やかに手をあげて監督者に申し出てください。
3. 問題用紙は試験開始の合図があるまで開かないでください。
4. 解答用紙に受験タイプの「総合」または「実技」のいずれかを○で囲み、受験番号と氏名を記入してください。  
※解答用紙提出前に、受験タイプ、受験番号、氏名の記入もれが無いかをご確認ください。
5. 試験中使用できるものは、直定規（30cm以内）、三角スケール、ヘキサスケール（直定規と三角スケールの機能のみを持つもの）、字消し板、電卓および筆記用具（鉛筆またはシャープペンシル、消しゴム）です。
6. 上記5. に掲げるもの以外（例えば万年筆、ボールペン、砂消しゴム、電動字消器など）の使用を禁止します。
7. 試験問題の内容に関する質問については、誤植の確認以外の一切にお答え致しません。乱丁落丁があれば、手をあげて監督者に申し出てください。
8. 試験開始から90分以内および試験終了5分前以降は退出を禁止します。退出可能時間内に退出される方は手をあげて合図をし、解答用紙を監督者に手渡して、静かに退出してください。なお、試験開始時刻を繰り下げて実施する場合、90分以降も退出を禁止する場合があります。
9. 問題用紙および下書き用紙はお持ち帰りください。
10. この試験問題を販売すること、または、無断転載および複写複製（コピー）することを禁じます。

公益社団法人 インテリア産業協会

# 子育てが終わって、食を楽しむ50代夫婦のキッチン

世界各地の料理の食べ歩きを共通の趣味とする夫婦は、夫が美容関係の店舗展開、妻が美容専門学校講師を仕事としている。60歳を控えて日々の暮らしを充実させるために、末子の独立をきっかけに25年住む都心にあるマンションのリフォームを計画しています。

ふたりで調理ができるKを中心に、暮らしを楽しむDとLの提案をして欲しいとの依頼を受けました。また、Kは音やにおいが発生する場所なので、これらへの配慮と工夫も求められています。

そこで、以下の【計画条件】に沿ってK、D、Lの空間を構想し、【問題】に従って【解答欄】に「施主の要望に応じたプレゼンテーション」を作成しなさい。

(文中のK、D、Lはキッチン、ダイニング、リビングを意味し、LDKはその総称である。)

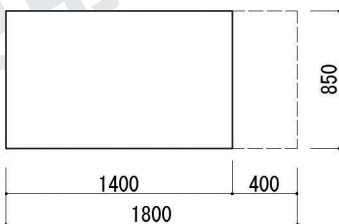
## 【計画条件】

### 1. 夫婦の暮らしとリフォームについて

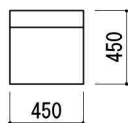
- (1) 食生活を充実させるため、パントリーを活用するリフォームを実現したい。
- (2) Kには、夫婦一緒に調理しやすいゾーニングと動線を求める。
- (3) Dは、食事を落ち着いて楽しめる空間とし、時々人は人を招いて自慢の料理を振舞いたい。
- (4) Lには、会話や読書を楽しむ居場所としての役割を求める。
- (5) 空いた子ども室を夫婦それぞれの個室に転用し、TVや情報機器などを置きWeb会議などもそこで行えるようにする。

### 2. K、D、L空間について

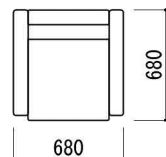
- (1) パントリーは、冷凍庫、ストック可能な食品類、使用頻度の低い調理家電や飲食を楽しむ食器類、災害備蓄品などを収納し、平面図に示す位置にリフォームで設置する。
- (2) Kは、通り抜け動線となるパントリーと関連付けて計画する。
- (3) Kまわりの収納は、日常使いの食器と食品に限定し、調理家電、ゴミ箱ワゴンの置き場を設ける。
- (4) Kは、調理作業が効率よく行えるよう機器・部材を配置し、食器洗い乾燥機はシンク脇に設ける。
- (5) 配膳の作業が円滑にできる動線を確保するために、配膳カウンター (W600以上) または配膳ワゴン (W600×D400以上) を設ける。
- (6) Dは、下図のエクステンション型の食卓とし、いす4脚 (来客時には6脚) を使用する。
- (7) Lは、下図のソファなどを用いて二人で会話が楽しめる配置とする。



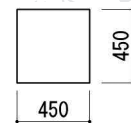
食卓 (エクステンション型)



いす



一人掛けソファ



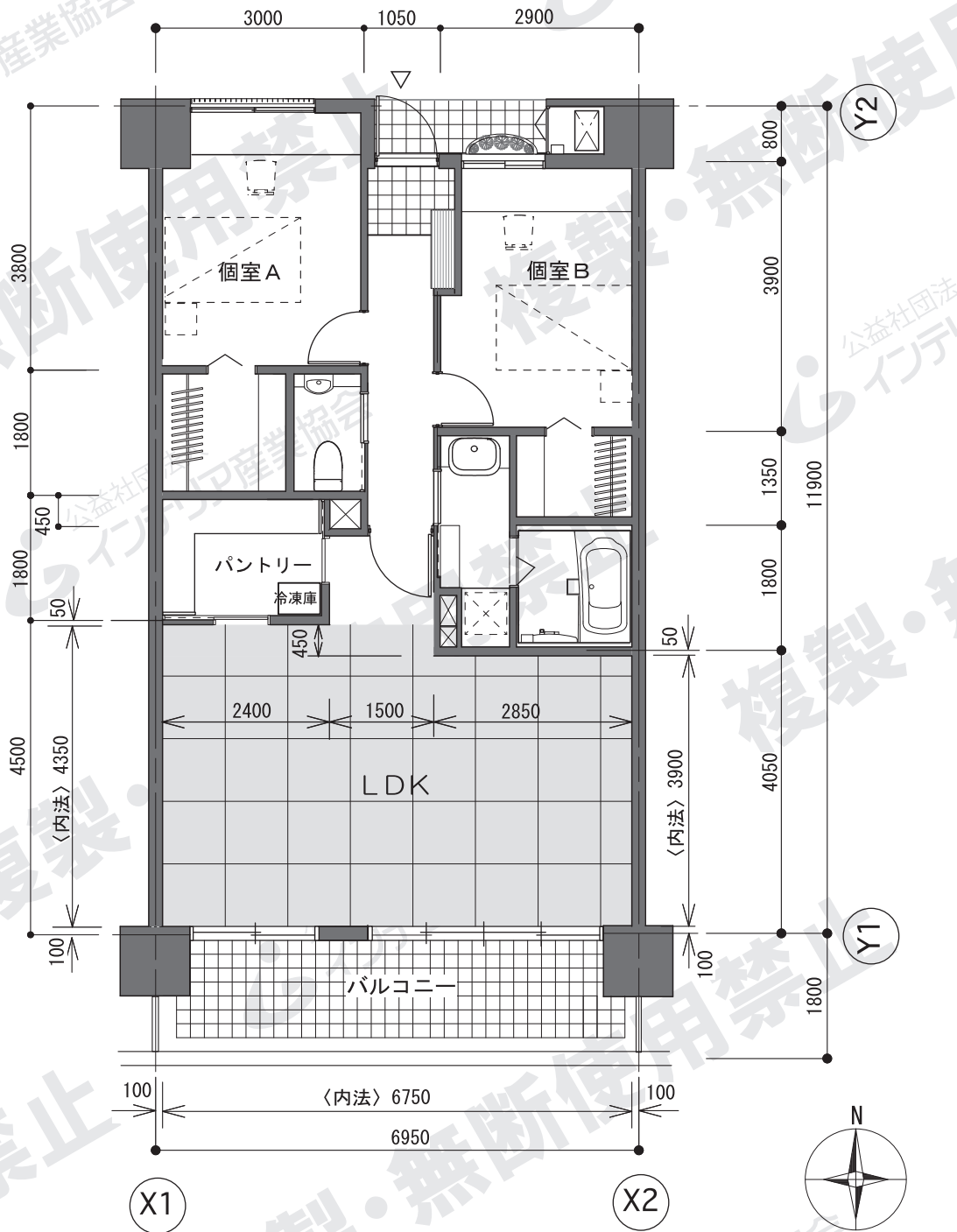
サイドテーブル



フロアースタンド

### 3. 空間の条件について

- (1) 住居は以下に示す平面図（S=1：100）で、リフォーム計画で確定した部分を図示する。
- (2) 計画の範囲は「網掛け」部分である。



### 【問題】

1. 以下の計画主旨について、解答欄【1】①②にそれぞれ80字～90字で述べなさい。

- (1) 与えられたパントリーを活かしたKのレイアウトパターンを提案し、その概要を解答欄【1】①に記述しなさい。



- (2) LDKの全体について、独立型、複合型のどちらかを選択し、その理由と特徴を解答欄【1】②に記述しなさい。

2. K、D、Lの平面図（S=1:30）を解答欄【2】に示しなさい。

- (1) LDKの機器部材および家具・照明器具を適切に配置し、以下の機器部材についてはそれぞれの名称（略号も可）と寸法（W、D）、およびWの合計寸法を記入しなさい。  
冷凍冷蔵庫RF（500ℓ）、食品収納FS（W450）、食器収納CB（W450）、  
食器洗い乾燥機DWD、独立型電子オーブンレンジMO、調理家電置き場（W900）、  
ゴミ箱ワゴンDW（W500以上）
- (2) ワークトライアングルを破線で示し、各辺の長さとして3辺の総和を記入しなさい。
- (3) 準備から食事に至る一連の作業について「順番と矢印」を用いて、図中に記入しなさい。  
例：①食器 → ②食材 → ③加熱 → ④盛付・配膳 → ⑤食卓
- (4) 食卓は日常の状態（実線）に加えて、エクステンションした状態（破線）もあわせて示しなさい。  
いす4脚は実線で示し、来客時に追加する2脚は破線で示しなさい。

＜作成上の留意点＞

- a) KとDとLの相互関係を考慮し、新しく壁・建具を設けてもよいが、既存の壁・建具は変更できない。新しく壁を設けた場合には、黒く塗りつぶす。
- b) 機器・部材の形状と寸法、名称（略号も可）は、「機器・部材表」（p.4）から選択する。
- c) 「機器・部材表」に示す施工補助部材を適切に用い表示する。
- d) 特注品を用いる場合は、図中にその理由を略記し、名称、寸法と「特」を明示する。
- e) いすはすべて引き出された状態で描く。

3. Kの展開図（S=1:30）を解答欄【3】に示しなさい。

- (1) 平面図に示すK周りの機器・部材について、調理作業の側から見た展開図を作成しなさい。
- (2) 見る方位を含む図面名称（「東側展開図」など）を、各展開図の下に記入しなさい。
- (3) 表示した機器・部材には、品番、見付寸法（W、H）とその合計寸法を記入しなさい。

＜作成上の留意点＞

- a) 通り芯とその名称、壁の中心線、図の省略線を明示し、床・壁・天井の断面線を太い実線で示す。
- b) 天井（FL+2400）より上、床面（FL±0）より下は示さなくてよい。
- c) 展開図の外に寸法が記入できない場合は、図中に書き込んでよい。
- d) 「機器・部材表」に示す施工補助部材を適切に用い表示しなさい。
- e) 特注品を用いる場合は、図中に名称、寸法と「特」を明示する。

4. Kの透視図を解答欄【4】に示しなさい。

- (1) 提案するKの特徴が最もよく表現できる方向を選び、パースガイドを用いたKを中心とする透視図を描きなさい。
- (2) 見る方位を含む図面名称（「西側透視図」など）を記入しなさい。

＜作成上の留意点＞

- a) 床、壁、天井、幅木、建具などを適切に描きなさい。
- b) D（食卓、いす）、L、パントリー内部は描かなくてよい。
- c) パースは、必要に応じてパースガイドの間口・奥行の範囲より短縮またははみ出しして描いてよい。  
なお、パースガイドは間口3600mm、奥行3600mmである。
- (注) パースガイドとは、室の床、壁、天井面にグリッド（300×300）を示した「透視図を描く定規」である。

機器・部材表

【I】 機器					
【I-A】 ビルトイン機器					
●シンク(排水トラップ付)			●加熱調理機器(3口グリル付こんろ)		
形状	品番	仕様・寸法	形状	品番	仕様・寸法
	① ②	D 420 H 200 W 700(ミドル) W 850(ジャンボ)		⑤ ⑥ ⑦ ⑧	D 520 H 220 W 600 電気用 W 750 " W 600 ガス用 W 750 "
●食器洗い乾燥機(DWD)			●加熱調理機器(電子オープンレンジ(MO))		
形状	品番	仕様・寸法	形状	品番	仕様・寸法
	③ ④	プルオープン型 D 600 H 820 W 450(5人) W 600(8人)		⑨ ⑩ ⑪ ⑫	組込みオープンレンジ D 520 H 850 W 600 電気用 W 750 " W 600 ガス用 W 750 "
●レンジフード(手元灯付) シロッコファン			●シングルレバー混合水栓		
形状	品番	仕様・寸法	形状	品番	仕様・寸法
	⑬ ⑭ ⑮	D 600 H 600~900 (可変型) W 600 W 750 W 900		⑰	浄水器内蔵・シャワー付
●手元灯(ウォールキャビネット下用)			●加熱調理機器(電子オープンレンジ(MO))		
形状	品番	仕様・寸法	形状	品番	仕様・寸法
	⑱	D 750 H 600~900 (可変型) W 900		⑲	トルキャビネット組込用 D 450 H 450 W 600(30ℓ)
【I-B】 独立設置機器			●手元灯(ウォールキャビネット下用)		
●冷凍冷蔵庫(RF)			●手元灯(ウォールキャビネット下用)		
形状	品番	仕様・寸法	形状	品番	仕様・寸法
	⑳ ㉑ ㉒	D 700 H 1830 W 650(500ℓ) D 730 H 1830 W 700(600ℓ) D 740 H 1830 W 800(700ℓ)		㉓ ㉔ ㉕	D 100 H 30 W 450 W 600 W 900
●加熱調理機器(電子オープンレンジ(MO))			●手元灯(ウォールキャビネット下用)		
形状	品番	仕様・寸法	形状	品番	仕様・寸法
	⑳ ㉑ ㉒	D 400 H 350 W 430(23ℓ) D 400 H 400 W 500(30ℓ)		㉓ ㉔ ㉕	D 100 H 30 W 450 W 600 W 900

(注記) ■キャビネット部材の吊元右配置をR、左配置をLとする。  
 ■キャビネット部材の高さ違いは、幅木により調整する。  
 ■キャビネットの見える側面、裏面は、サイドパネル、バックパネルでカバーする。  
 ■グリル、オープン機器の幅はW600であり、こんろの天板はW750、W600の2種から選択する。

【II】 部材											
【II-A】 ワークトップ部材											
●汎用型(t30) W寸法調整部材(実寸法で表示する) W最大2700(2700超は2枚継ぎ)						●汎用型(t30) W寸法調整部材(実寸法で表示する) W最大2700(2700超は2枚継ぎ)					
			⑳ D 450 ㉑ D 600 ㉒ D 650						㉓ D 750 ㉔ D 900 ㉕ D 1000		
対面用に付き バックパネル要						※図中のワークトップは汎用部材であり「シンク」「こんろ」の穴加工は自由に設定できる。但し、L型レイアウトの繋ぎ目は、Jカットまたは45°カット等の指示を平面図で表記する。					
【II-B】 キャビネット部材 寸法指定のないW寸法は、150mmの整数倍として計画する。											
●フロアキャビネット(H820, 870)				●ウォールキャビネット				●トルキャビネット(H1800, 1850)			
形状	品番	仕様・寸法	形状	品番	仕様・寸法	形状	品番	仕様・寸法	形状	品番	仕様・寸法
片開き(図はR仕様)	⑳ R/L ㉑ R/L	汎用 D 450 D 600	引出し	㉒	こんろ用 D 600 W 600	片開き(図はR仕様)	汎用 D 300 H 450 H 600 H 900	汎用 D 300 H 450 H 600 H 900	片開き(図はR仕様)	⑳ R/L ㉑ R/L ㉒ R/L ㉓ R/L	食品収納用(FS) D 600 W 300 D 450 W 450 食品収納用(CB) D 450 W 300 W 450
引出し	㉔	3段 D 450 D 600	引出し	㉕ R/L	こんろ用(小引出し付) D 600 W 750	両開き	汎用 D 300 H 450 H 600 H 900	汎用 D 300 H 450 H 600 H 900	両開き	㉔ R/L ㉕ R/L ㉖ R/L ㉗ R/L	食品収納用(FS) D 600 W 600 W 750 W 900 食品収納用(CB) D 450 W 600 W 750 W 900
引出し	㉘	2段 D 600	引出し	㉙	スライドラック D 600 W 150	両開き	コーナー用 D 600 H 450 H 600 H 900 W 600	両開き	㉘ R/L ㉙ R/L	ビルトイン電子オープンレンジ対応用(MOS) D 600 W 600	
引出し	㉚	シンク用 D 600 W 750 W 900	回転	㉛	コーナー用 D 900 W 900	引出し	机(ワゴン収納可) D 450 W 600 W 900 D 600 W 600 W 900	引出し	㉚ R/L ㉚ R/L	汎用 D 450 D 600	
引出し	㉜	家電収納棚(ES)コンセント付 D 600 W 600 W 750 W 900	半円回転(図はR仕様)	㉝ R/L	コーナー用 D 600 W 1050	引出し	㉜ R/L ㉜ R/L	引出し	㉜ R/L ㉜ R/L	汎用 D 450 D 600	
【II-C】 施工補助部材・部品 H寸法・W寸法調整部材(実寸法で表示する)											
●サイドパネル(t20)				●バックパネル(t20)				●ファイラー(t20, W150)			
形状	品番	仕様・寸法	形状	品番	仕様・寸法	形状	品番	仕様・寸法	形状	品番	仕様・寸法
	㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳	ウォール用 D 300 H 450 H 600 H 900 H 900(不燃用)		㉞ ㉟ ㊱ ㊲	全高用(H2400) D 450 D 600 D 650		㉞ ㉟ ㊱	H 870 W 最大2700		㉞ ㉟ ㊱	ウォール用 H 450 H 600 H 900
●フロア用				●幕板				●ファイラー(t20, W150)			
形状	品番	仕様・寸法	形状	品番	仕様・寸法	形状	品番	仕様・寸法	形状	品番	仕様・寸法
	㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹	H 870 D 450 D 600 D 650 D 750 D 900 D 1000		㊴ ㊵	H 200 W 最大2700		㊴ ㊵	H 820 H 870		㊴ ㊵	H 820 H 870